

「だれもが輝く 男女共同参画のまち・可児」

を目指して

市は、「すべての市民が、性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会」の形成を目指しています。
平成20年度から、国に合わせて「可児市男女共同参画推進週間」(6月23日～29日)と位置付け啓発活動を行っています。

女と男のかがやき講演会

男女共同参画に関連する、さまざまなテーマについて考えるための講演会です。

今里哲「人間の絆コンサート」

今年はシャンソン歌手の今里哲さんをお招きします。

「可児市だれもが輝く男女共同参画社会づくり条例」の基本理念は、「男女の性別にとらまらず、性同一性障がいや有する者その他のあらゆる者の人権にこころ配慮されること」とあります。

「私はマイノリティ(少数派)だから『人間の絆』の重要性がわかるのです。相手のことを理解することから始めてみてください」と今里さんは語ります。

性別にとらわれない感性を持つ、今里さんのおしゃべりとシャンソンを聴き、すべての人の人権尊重について考えてみませんか。

期日 6月26日(土)

時間 午後1時30分～3時(午後1時開場)

場所 文化創造センター(下恵土)

定員 320人(先着順)

申込方法 住所、氏名、人数、託児の有無を郵送または電話、ファクス

(☎04406)、電子メール
(sogoseisaku@city.kari.jid) へ

総合政策課に申し込む

申込開始 6月4日(金)

ブックフェア(本の展示)

男女共同参画に関連するテーマに沿った本の展示を行います。

「ひとりの老後を

幸せに生きるために」

今や、「一人暮らし」は「夫婦と子ども」世帯を抜いて、最も多い世帯形態だと言われています。ひとりの老



落合 恵子さん

作家



日野原 重明さん

聖路加国際病院
理事長



野原 すみれさん

「高齢社会をよくする
虹の仲間」
運営委員長



石川 由紀さん

単身けん(ひとりで生きるために、単身の生活権を検証する会)代表

後を生きるために、「1人暮らし」から「2人暮らし」に関する本や、法律や制度の知識が得られる本を、各分野で活躍する4人が推薦しています。

ぜひ手に取り読んでください。

期間 6月1日(火)～24日(木)

時間 ○平日 午前10時～午後7時

○土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時

※月曜日は休館日です。

場所 図書館本館(広見)

問合せ 総合政策課

公民館巡回「ぬくもり展」

市と人権啓発センターは、人権について市民の皆さんに気づいていただくため「ぬくもり展」を開催します。

6月1日から市内の公民館を巡回します。ぜひご覧ください。

日程などの詳細は、お近くの公民館または同センターにお尋ねください。



問合せ先 人権啓発センター

☎044069900